

JSPS Information

◇日本惑星科学会 第17回総会議事録

◇日本惑星科学会 第18回総会案内

◇日本惑星科学会 第42, 43, 44回運営委員会議事録

◇日本惑星科学会賛助会員名簿

◇日本惑星科学会賛助会員名簿

2002年9月25日までに、賛助会員として本学会に御協力下さった団体は下記の通りです。社名等を掲載し、敬意と感謝の意を表します。(五十音順)

宇宙開発事業団

カメカインストルメンツ(株)

(株)日立製作所放送・通信システム推進本部

(財)リモート・センシング技術センター

◇日本惑星科学会 第17回総会議事録

2002年5月30日15:30-16:30

地球惑星科学関連合同大会会場C304

国立オリンピック記念青少年総合センター

出席者: 35名(含む議長)

委任状提出者: 53名(議長51名生駒会員2名)

会員数: 533名

議事次第

1. 開会宣言

荒川総務委員長より開会が宣言された。

2. 議長団選出

出席会員からの推薦により、議長に並木会員、書記に倉本会員が選出された。

3. 議事

■3-1.6期上期(2001年度)活動報告

・基調報告 水谷会長

電子化努力について:今年から軌道にのった。会員すべてが学会のために働ける体制が構築されつつある。会員は積極的に協力して欲しい。

財政について:不況下でやや苦しい状況にある。学会費納入をきちんとおこなって欲しい。

秋の学会について:10月水沢にて開催される。

・会計報告 渡邊財務専門委員長

決算:おおむね予算案どおり。

収入:会員数ののびなし。会費収入横ばい。未納金回収に改善がみられたが今後より徹底する必要あり。

学会収入:参加者多く予算を上回った。

寄付金:昨年の講演会補助関連経費が今期にくみこまれた。

支出：WEB化に伴うアルバイト料を支出
事務関連の消耗品代カット
夏の学校へ援助
学会事務センターとの契約打ち切り
紙によるニュースレター発行数削減

管理費：手弁当により抑制

繰越：およそ250万円

寄付金：今年初めて個人寄付が寄せられた。特別会計に繰り込む予定。WG(渡邊委員, 榎森委員)を立ち上げて使い道を検討中。意見募集中。渡部潤一会員の補足説明。金額は100万円。非会員の佐藤氏から。

質疑応答：特になし

・会計監査報告 中川会計監事

村江会計監事と一緒にチェック。問題なし。

・各種専門委員会報告

対外協力：特になし

・編集委員会(城野編集幹事)

質の悪い3月25日号すりなおし。6月25日号と一緒に発送。費用は印刷会社もち。

・総務委員会(荒川総務委員長)

現会員数533名内学生109名、賛助会員：4。
事務局移転、電子化、名簿管理の電子化、約300名の移行登録完了。
ニュースレター媒体をメールに一本化。委任状提出の電子化成功。

・将来計画委員会(林将来計画委員長)

情報化計画進展状況を説明。昨年秋から移行開

始。1月から本格運用。システム構築は完成していない。お任せではなく相互協力関係によって成立している。イーサイド社はサーバ設置環境とシステムプログラマ提供。構築中システムは、ml自動管理システム、選挙システム、納入状況管理システム。サーバーコンテンツ管理ボランティアを募集中。後継者育成が課題。

・欧文紙委員会(中村昭子欧文紙委員)

EPSにe-letterセクション設置をアナウンス。査読期間が短いメリット。

比屋根会員から中村智樹会員へ委員交代した。

質疑応答：Q.移行未登録者がすぐわかるか？把握できれば未移行者に移行を促せる。

A.[荒川, 林, 千秋会員]管理者側はすぐ掌握可。現仕様では一般会員にはわからない。持ち帰り検討。

Q.EPSのレビューサイクルが非常に長いのでは？

A.[中村]問題があることはEPS編集委員会にも伝わっている。対策を議論中。

採決：承認34(含む議長)保留1

■3-2.6期下期(2002年)活動方針

・総務専門委員会(荒川総務委員長)

今年11月に会長、運営委員選挙実施。電子投票を初導入する。移行登録していないと投票できない。一般会員の協力が必要。

秋季講演会は10・2-4水沢市文化会館において開催。

・将来計画委員会(林将来計画専門委員長)

電子化：推進予定を説明。ml管理(アドレス更新の自動化)、選挙システム、細かいユーティリティー、会員属性に応じたアクセスコントロール。全体再構

築. SSLの設定. 選挙システムでは未移行者に対する投票も行える.

会員番号を忘れるケースが多い. 対処策. 周辺の人に頼んで検索.

・学会内の任意集団

学会内にフレキシブルな活動グループが設置できる枠組みを検討中.

素案

1. 会員が代表者
2. 運営委員会で承認
3. 惑星科学界の名前を使える

秋の総会までに規約を提案. 意見募集中.
「質問」予算措置: したいが現状では厳しい.

・対外協力委員会(阿部対外協力委員長)

IUGGへの協力が要請されている. 金銭的協力はできないため, 他側面で支援.

・財務専門委員会(渡邊財務専門委員長)

秋季講演のWEB投稿化検討中(J-Stage). 予稿集は公開データベースにのる. 一般会員には随時報告.

・下期予算案(榎森財務委員)

収入: 賛助会員減. 学生会員会費未収分を考慮して策定. 個人寄付100万円分については特別会計化の予定. 学情センターの運営見直しにより, 学情入力による収入がなくなった.

支出: 広報事業惑星科学会サーバー関係消耗品はe-side負担. SSL代計上. WEBコンテンツ管理費用計上.

2001年合同大会プログラム送料運搬費: 今年請求がくる.

ニュースレター関連運搬費: 電子化によりゼロ化.

質疑応答: とくになし.

採決: 満場一致可決.

4. その他報告事項

在外会員へのサービスについて(並木会員)宇宙研情報開示働きかけ: 惑星科学界HPからリンク.

学会賞創設: 特別会計の用途とからめてWGを立ち上げて検討.

WGメンバー: 渡邊, 榎森, 並木, 廣井(順不同, 敬称略)

会費送金: internationalmoneyorderが非円建て. そのときどきの為替レートに応じて送ってもらう. 過不足分は次回請求に反映.

◇第18回 日本惑星科学会総会案内

第18回日本惑星科学会総会が2002年度秋季講演会(於:岩手県水沢市)中に行われます。会員の方々のご意見を直接反映できる場ですので是非ともご出席頂くようお願いいたします。

記

日時:2002年10月3日午後:詳しい時間は調整中

場所:岩手県水沢市文化会館中ホール
水沢市佐倉河字石橋41

開催時間については決まり次第、電子メールニュースレター、学会ホームページにてご案内申し上げます。

なお、ご出席いただけない場合には、委任状の提出を学会ホームページ上で行って下さい。方法は、<http://www.wakusei.jp/>にアクセスしていただき、ニュース>学会から会員へのお知らせ>会員専用ページにて->委任状・選挙->総会委任状発行、と進んでいただき、後はホームページ上の説明に従って下さい。委任状発行は9月9日(月)から受け付けます。

また従来の総会委任状もご利用できます。下記のフォームをご記入の上、出席される方にお預けいただくか9月27日(金)までに総務(荒川)宛にFAX:(011)706-7142、または郵便にてご送付下さい。

以下、コピーしてお使い下さい。

(FRM9-001) NO. _____

日本惑星科学会総会委任状

第18回総会の議決に関し、_____ 会員
(記入なき場合は議長)に委任します。

氏名 _____ 所属 _____

◇日本惑星科学会 第42回運営委員会(書面による)議事録

期間：平成14年3月14日～平成14年3月22日

議題：第6期下期(2002年度)収支予算書(暫定案)
について

運営委員(出席者)：

水谷仁, 阿部豊, 井田茂, 大谷栄治, 倉本圭,
香内晃, 佐々木晶, 田近英一, 春山純一,
中村昭子, 林祥介, 向井正, 山本哲生,
渡邊誠一郎, 荒川政彦, 福岡孝昭, 寺藺淳也,
中澤清, 安部正真, 渡部潤一, 渡部重十, 藤原顕,
並木則行

欠席者：なし

成立条件：期間内に議決返信のあった者を委員会
出席とみなした

議事

1. 渡邊財務専門委員長より提案された第6期下期(2002年度)収支予算書(暫定案)は, 原案通り承認された。
可23, 不可0

◇日本惑星科学会 第43回運営委員会議事録

日時：5月29日(水)18:00-20:15

場所：地球惑星科学関連学会 合同大会会場 C509

運営委員(出席者)：

水谷 仁, 阿部 豊, 大谷栄治, 倉本 圭,
香内 晃, 田近英一, 中村昭子, 林 祥介,
向井 正, 渡邊誠一郎, 荒川政彦, 安部正真
渡部潤一, 藤原 顕, 並木則行, 山本哲生,
福岡孝昭, 渡部重十

(欠席者)委任状あり：

井田 茂, 寺藺淳也, 中澤 清, 春山純一,
佐々木 晶

議題

1. 欧文誌専門委員会委員の交代

水谷会長から会則に基づき専門委員会委員の交代の承認要請があった。欧文誌専門委員会委員は比屋根委員(東大)から中村智樹会員(九州大)に交代することが承認された。

2. 第6期上期決算

渡邊財務専門委員長から6期上期決算に関する説明があった(総会議案書参照)。決算は原案通り承認された。

3. 第6期下期予算

榎森財務委員から6期下期予算に関する説明があった(総会議案書参照)。学会誌の印刷が悪いので(紙の質も含めて)、予算を増額して品質を上げられないかとの質問があった。それに対して、財政的には9万円の余裕はあるが、この程度の額では印刷品質の向上は見込めないだろうとの見解が出された。編集専門委員会では、現在の印刷所より条件の良い印刷所を捜すことを検討中であるとの説明があった。議論の結果、予算は原案通り承認された。

4. 寄付金の扱いについて

榎森財務委員から4月8日付けで佐藤明達氏により学会に対してなされた寄付(100万)の取り扱いに

ついて説明があった。この寄付金は一般会計には組み込まず、寄付者の意志が生かされるように特別会計として用途を特定したい旨の案が出された。財務からの原案では、用途を「大学院生海外交流促進基金」とするものであったが、「学会賞」を創設してはどうかという案が出された。いずれにしろ、特別会計を組むためには会則改訂の必要があるため、秋の総会で議決し、来年度から実施したいとの説明がなされた。寄付金の用途については、WGで原案を作ってもらい、秋の総会時に開かれる運営委員会で再び議論することとした。WGのメンバーは、榎森委員、並木委員、渡邊委員、廣井会員に委嘱することにした。

5. 第三種・第四種郵便物の割引制度に係わる問題

渡邊財務専門委員長から、総務省が出した第三種・第四種郵便物の割引制度がなくなるという報道発表は、すぐに撤回されたのでこの問題について早急に議論する必要はないとの説明があった。しかしながら、割引率が低くなることも懸念されるので、将来的には遊星人の郵送費の増大について議論する必要があるとの見通しがなされた。これに関して、民間宅配業者のメール便等を利用して、郵送費の圧縮をはかったらどうかとの意見が出された。

6. J-Stage 予稿集公開システムについて

渡邊財務専門委員長から、科学技術振興事業団が行っている情報公開システム(J-Stage)について以下の説明があった。これまでの秋の講演会に関する情報は、すべてJ-Stage新システム上に移行してもらい、情報公開の対象とする。今回の新システムでは、合同大会で利用されているようなweb上での予稿投稿システムが一般学会に開放されていて、各学会員がJ-Stageのwebにアクセスして直接予稿を入力できる。本学会でもこの秋の学会から利用可能であり、LOCではこのシステムを採用する予定である。予稿投稿の取りまとめはLOCが行い、プログラム・

予稿集作成に利用することとする。議論の結果、これまでの様に予稿提出に対する対価は得られないが、情報公開にもなるので積極的に利用して行くのが良いとの合意が得られた。

7. 2003年秋季講演会

荒川総務専門委員長(代理：春山行事部会長)より、2003年秋の講演会候補地として大阪市立大(LOC：委員長 南繁会員)が提案された。正式な決定は今秋の運営委員会でも間に合うので、LOCの体制をもう少しはっきりさせてもらい、再議論することとした。

8. 惑星科学会内任意集団について

林将来計画専門委員長から、学会内部に分科会のような集団が作られるようにしてはどうかという提案がなされた。その意図説明として、探査計画に興味を持って気軽に参加してもらおうための場を設けることにあるとの説明がなされた。議論の結果、その趣旨には合意は得られたが、現会則を適応してそのような集団を作るのには無理があるので、総務と相談して、秋の総会に会則改定の議案を提出するよう要請があった。改定後、新会則に従ってそれに対応する集団を作ることと合意した。しかしながら、探査関係の集団は早急に発足する必要があるので、現会則下において将来計画専門委員会の元に作業部会として金星フォーラム(代表：倉本委員)を設置することを承認した。

9. 廣井会員からの提案に関する取り扱い

並木委員から廣井会員からあった四つの提案に対する運営委員会として対応案の説明があった。

- (1) 探査関連の情報を会員に伝達するため学会のwebサイトからNASDA, ISASのニュースヘリンクを張る。学会としてのニュース集めは今のところ見送る。
- (2) 学会員奨励のため学会賞を創設する。寄付金の用途とも関連してWGで今秋までに原案を作成する。
- (3) 学会の最新情報を海外の会員にも漏れなく伝え

るため、ニュースレターはすべて電子メールとする。
(4) 海外会員の方の会費振り込み方法としてマネーオーダーを利用できるようにする。為替レートの変動により生ずる過不足は次年度の会費に逐次反映させることとする。

10. 電子投票にともなう会則改定

荒川総務専門委員長から、年度末に行われる会長・運営委員選挙が電子投票になる旨の確認があった。学会員に電子投票になることを周知する必要があるため、総会でその旨説明することになった。この電子投票にともなう選挙規定改定の必要があるかどうか議論された。その結果、基本的には選挙規定は変えずに、規定に合わせて電子投票システムを構築し、運用することが合意された。

11. IUGG 募金委員

水谷会長より、IUGGの募金委員を阿部対外協力専門委員長に委嘱したい旨説明があった。募金委員は大変な仕事なので、各運営委員が阿部委員長に積極的に協力するよう要請があった。また賛助会員を増やす努力が必要であることが確認された。

12. 研究生の身分

福岡委員より、研究生の身分が学生会員なのか一般会員なのか運営委員会で議論する必要があると提案された。種々の議論がなされたが、研究生に限らず学生会員の身分紹介に関して統一見解を得ることはできなかった。榎森財務委員に電子化された事務局にふさわしい学生の身分照会方法を秋までに検討してもらうことになった。その上で、学生としての身分照会ができれば研究生を学生会員として認めるかどうかを再議論することにした。

13. 公開講座主催の件

荒木委員から、2002年秋の講演会終了後行われる市民公開講座の主催を当学会が行うよう依頼があった。公開講座の主催は了承された。

報告

1. イーサイド(株)荒井社長のあいさつ

本年度から事務を委託しているイーサイドの荒井社長と木田さんが挨拶された。

2. 入退会数報告(荒川総務専門委員長)

正会員数533名(5月27日現在)。2002年1月から5月間での入会者数10名、退会者数11名、除名2名、その他減少1名。

3. 科学研究費審査員候補者の選定・惑星科学専門委員会からの連絡(荒川総務専門委員長)

科学研究費審査員候補者を惑星科学専門委員会へ推薦したことが報告された。惑星科学専門委員会委員長から報告された「平成15年度以降の科学研究費補助金の分科・細目および審査員候補者の推薦について」に関する説明がなされた。

4. 第19期学術研究団体登録(荒川総務専門委員長)

日本学術会議への第19期学術研究団体登録手続が期限までに終了したことが報告された。

5. 宇宙3機関統合の現状(水谷会長)

昨年秋の学会で説明のあった当学会からの嘆願書を青山副大臣及び関係者に手渡した旨説明があった。また、宇宙3機関統合に関する報告が「宇宙3機関統合準備会議」からなされたことが報告された。統合の進捗状況は秋の総会で説明できるであろうとの見解が示された。

6. 電子化の進捗状況(林将来計画専門委員長)

残された課題が、ML処理関係、選挙システム、SSLの導入であることが報告された。また運営委員会の書類をアーカイブするのに各運営委員が努力するよう要請された。

7. 遊星人の発行状況(城野委員 代理:井田編集専門委員長)

遊星人の印刷不良に関するクレーム問題は、すべて刷り直し次号とともに発送することになった。発送費用は、印刷会社持ちである。9/25号で企画されている特集号「日本の隕石孔」に関する説明があった。

8. 2002年秋季講演会(荒木会員)

秋の講演会に関する準備状況が説明された。

9. 寄付について(渡部潤一委員)

4月8日付けで佐藤明達氏から学会に対してなされた寄付(100万)に関する経緯説明があった。この

ような寄付が寄付者に対して税金の面でメリットになるよう機会があれば働きかけていく必要があるとの見解が述べられた。水谷会長から、学会を代表してお礼状が送付した旨報告があった。

10. 2005 ACM 国際会議招致について(渡部潤一委員)

2005年に行われるACMを日本に招致するため準備を進めているとの報告があった。

11. 欧文誌関係(中村欧文誌専門委員長)

EPS運営委員会の報告がなされた。EPSにレターセクションが新設されたので投稿を促すよう要請があった。

◇日本惑星科学会 第44回運営委員会(書面による)議事録

期間:平成14年7月24日~平成14年7月31日

議題:電子図書館サービスへの参加について

運営委員(出席者):

水谷仁, 阿部豊, 大谷栄治, 倉本圭, 香内晃,
田近英一, 林祥介, 向井正, 渡邊誠一郎,
荒川政彦, 安部正真, 渡部潤一, 藤原顕,
山本哲生, 福岡孝昭, 渡部重十, 井田茂,
寺菌淳也, 中澤清, 春山純一, 佐々木晶

成立条件:期間内に議決返信のあった者を委員会出席とみなした

議題 電子図書館サービスへの参加について

下記の申し合わせ事項にしたがい国立情報学研究所が提供する電子図書館サービスに参加するかどうかを審議した。

その結果,賛成:21,反対:0で参加することが議決された。

申合せ事項

- (1) 運用責任者の役職と氏名:編集専門委員会委員長
- (2) 雑誌名:「日本惑星科学会誌遊・星・人」
- (3) 公開時期:作業完了後速やかに
- (4) 著作権使用料の無料または有料の決定:無料